

質問

17歳の親族が肉腫と診断を受け、これから抗がん剤治療が始まります。若いがん患者が情報収集や交流する場所、機会はありますか。

AYA世代「治療が不安」



土岐 俊一
徳島大学大学院
運動機能外科学助教

回答

一般に15〜39歳を、

思春期と若年成人の英語表記の頭文字を取ってAYA世代と呼び、この年齢で発症するがんをAYA世代のがんと言います。AYA世代のがんには小児がんや一般的な成人に発症しやすいがん、そして患者数が少ない希少がんなど多種多様ながんが含まれます。肉腫は希少がんの一つです。

一口に肉腫といっても、その種類は非常に多く、70〜80種類（2020年WHO分類）に及び、診断するだけでも難しい場合がある疾患です。17年の日本整形外科学会全国骨軟部腫瘍登録によると、骨の肉腫は33%、軟部組織（脂肪や筋など）の肉腫は14%が、小児・AYA世代に発症しています。

AYA世代は、身体と心が大きく変化して自我

診療科の連携が大切



の確立が進む時期であり、就学や就労、恋愛、結婚、出産といった人生における大事なイベントが多いことが特徴です。AYA世代のがん患者は、希少がんであることや診療科の連携が不十分なことから、正しい情報や支援にたどり着けず、患者は必ずしも標準的な治療を受けられない

がん何でもクイズ

子宮頸がんの発生に関係すると言われているウイルスはどれでしょう。

- ①HHV ②HPV ③HIV

行こうよ！がん検診

ことが問題と言えます。診療科の連携に関しては、近年、整形外科や泌尿器科など外科系各科、内科や小児科、病理科、放射線科といった複数診療科で、センターやチームを組んで診断から治療

に臨む施設が増えており、国立がん研究センターがん情報サービスのウェブサイトで、そのような専門施設を検索できます。四肢軟部肉腫では、徳島大学病院が認定を受けています。

情報提供、支援体制に関しては、AYA世代のがん患者が集まる患者会や交流会、支援団体ができ、充実しつつあります。患者会は定期的に冊子発行や、最近ではインターネット上で交流会を行うなど、活動の輪を広げています。また、AYAがんの医療と支援のあり方研究会は、無料通信アプリLINE（ライン）の公式アカウントを開設していて、一人一人に応じた的確な情報を受け取ることができるので活用するといいでしよう。アカウントIDは@ayaken。

徳島大学病院など県内5病院のがん相談支援センターで情報提供しています。気軽に問い合わせてください。

（第4土曜掲載）

若年性がん患者が作る！若年性がん患者のための情報マガジン
STAND UP!! 11
～がん患者には「夢」がある～



若年性がん患者会が発行する冊子

患者会活用し情報得て

がんに関する質問は
徳島がん対策センター
〈電088(634)6442〉
(平日午前8時半から午後5時まで)へ。

